

" ; デフォルトのキーリング証明書が無効であることを解決、理由 : expired" Firepower 9300/4100のエラー

内容

問題

FXOSに「default Keyring certificate is invalid, reason: expired」というエラーメッセージが表示されます。この問題は、Cisco Firepower 9300アプライアンスで発生します。

環境

- 製品 : Cisco Secure Firewall Firepower
- アプライアンスモデル : Firepower 9300/4100
- プラットフォーム : FXOS

解決方法

「default Keyring certificate is invalid, reason: expired.」エラーを解決するには、該当するFirepower 9300/4100シャーシでデフォルトのキーリング証明書を再生成する必要があります。このワークフローでは、証明書を再生成し、障害をクリアするために必要な手順について詳しく説明します。

1. セキュリティコンテキストへのスコープ : FXOS CLIのセキュリティスコープにアクセスし、キーリング証明書の管理を開始します。

```
scope security
```

2.デフォルトキーリングへのスコープ – デフォルトキーリングコンテキストに移動します。

```
scope keyring default
```

3.証明書を再生成する – デフォルトのキーリング証明書を再生成するようにシステムを設定します。

```
set regenerate yes
```

4.変更のコミット – 変更をコミットして再生操作を適用します。

```
commit-buffer
```

前述の手順は、エラーが報告されたFirepower 9300/4100シャーシごとに実行する必要があります。

デフォルトのキーリング証明書が正常に再生成されると、エラーがクリアされ、証明書が更新されます。以前に期限切れのキーリング証明書に関連付けられた主な障害について、解決済みの状態が報告されます。

原因

この問題の根本原因は、ファイアウォールシステムのアップグレード後に、FXOSプラットフォームのデフォルトキーリング証明書が期限切れになることです。期限切れの証明書によって重大な障害が発生し、対応するエラーメッセージが表示されました。証明書を再生成すると、通常の動作に戻ります。

関連コンテンツ

- [デフォルトキーリングの再生成](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。